

週報 第3189回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・飯野 信
幹事 松村 泰英 S A A 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
T E L 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org

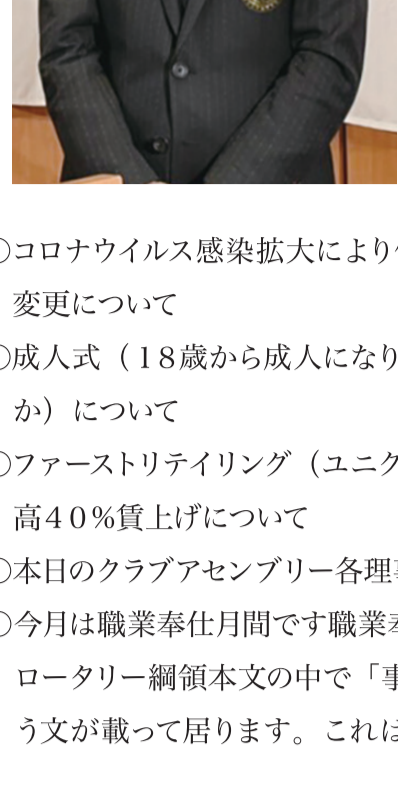


今週の例会(2023年1月20日)

- **プログラム**
新年特別卓話
泉大津市長 南出 賢一 様
- **次週のプログラム**
1月27日：卓話担当
上田 秀朗 会長エレクト
「30分で学ぶロータリー」
- **今後の予定**
・2月3日：クラブフォーラム
山本 博章 国際奉仕担当理事
・2月10日：卓話担当
細川 嘉則 会員
- **祝 誕生日**
南出 和成 (22日)
- **今月のロータリーソング**
それこそロータリー

今月の歌

たき火	
垣根の垣根の	曲がり角
たき火だたき火だ	落ち葉たき
あたろうか	あたろうよ
北風びいぶう	吹いている



先週の例会 会長の時間

南出 和成 会長

- コロナウイルス感染拡大により例会場スクール形式に変更について
- 成人式(18歳から成人になり、成人式はどうなるのか)について
- ファーストリテイリング(ユニクロ)15%賃上げ、最高40%賃上げについて
- 本日のクラブアセンブリー各理事さんへのお願い
- 今月は職業奉仕月間です職業奉仕について
ロータリー綱領本文の中で「事業の基礎として」と言う文が載って居ります。これは、「立派な成功した事

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3189回

業を基盤にして財政的に豊かな人が浄財寄付をする」のでなく「意義ある事業として発展し継続していくための基礎として」と言う意味です。即ち、有意義な事業の中に公衆の利益もあり、本業が終わった後に公衆の利益があるわけではない。

去年のロータリーの友に大阪学院大学経済学部教授の森田健二さんの話で、「今の大学で教える経済学に少し違和感を抱いた」と載っておりました。と言うのも、会社の経営理念や道徳的意図は利益追求的な戦略の上位概念であると説明されている。要するに経営理念や、道徳的目的(SDGs, CSR)は利益追求が達成された後に目指すべきものと現在の経営学では教えている。

本業が終わった後に「違うもの」として道徳的な探究をすることは、果たして適切なことでしょうか? 道徳は、本業とは別なものでしょうか?と語っております。現代教育にも問題があるのかもしれませんが、少なくともロータリーとの理念には、違いがあると示しております。

以上

幹事報告 松村 泰英 幹事

○新型コロナ感染拡大により当面の間、スクール形式で例会を行います。昼食は黙食でよろしくお願ひ致します

○来週1月20日(金)は、南出市長の新年特別卓話となっておりますので、よろしくお願ひ致します

○本日メールボックスに、メルボルン国際大会のご案内を配布しておりますので、よろしくお願ひ致します

○小林美術館より、冬季特別展の入館料2割引の葉書が届いておりますので、ご入用の方は事務局の方までお願ひ致します

○事務局休日のお知らせです。1月16日(月)は事務局はお休みとさせていただきます

委員会報告

なし

ビジター

なし

出席報告 会員数42名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
1/13	32名	10名	—	78.05%
12/23	33名	11名	4名	78.05%

メークアップ

榎本(12/23 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
森川、小野寺、寺田(12/9 社会奉仕委員会)

ニコニコ箱

- ・本日はクラブアッセンブリー、各奉仕担当理事の皆様、よろしくお願ひいたします(南出)
- ・奉仕担当理事様、本日クラブアッセンブリー宜しくお願い致します(松村)
- ・お誕生日のお祝いありがとうございます。クラブアッセンブリーよろしくお願ひいたします(櫻井)
- ・お誕生日のお祝いありがとうございます(丹農)
- ・欠席のおわびです(寺田)
- ・例会欠席のおわび(小野寺)
- ・早退のおわび(藤野)
- ・早退のおわびです(川端)

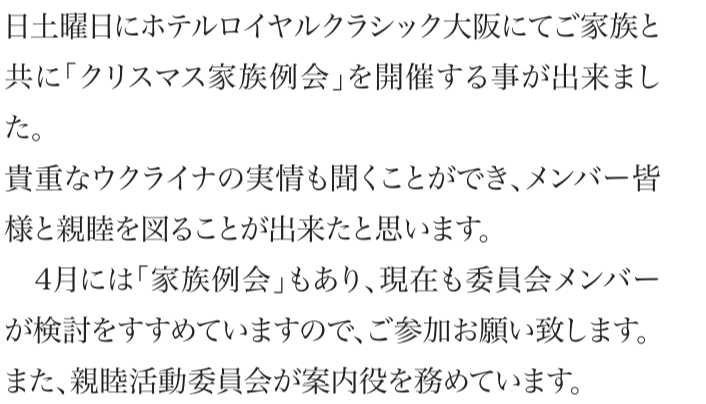
ニコニコ箱合計	31,000円
累計	473,000円

祝 誕生日



櫻井 善章 会員(16日)

先週のプログラム クラブアッセンブリー



泉谷 仁博
クラブ管理運営部門 担当理事
代読 西端 政博
親睦活動副委員長

本年度、クラブ管理運営部門の理事を担当いたします泉谷です。
2月末まで仕事の都合で例会及び各行事を欠席いたしました。

各委員長はじめ、各メンバーの皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが宜しくお願い致します。上期の報告と下期の計画を報告いたします。

親睦活動委員会は、委員長根尾さんのもと12月17日土曜日にホテルロイヤルクラシック大阪にて「家族と共に「クリスマス家族例会」を開催する事が出来ました。

貴重なウクライナの実情も聞くことができ、メンバー皆様と親睦を図ることが出来たと思います。

4月には「家族例会」もあり、現在も委員会メンバーが検討をすすめていますので、ご参加お願ひ致します。また、親睦活動委員会が案内役を務めています。

同好会ですか11月27日の日曜日に日本酒同好会とウォーキング同好会を開催し12名の参加者でさらに親睦が深まりました。

下期もウォーキング同好会(小野寺さん)、日本酒同好会(細川さん)、ゴルフ同好会(松内さん・西田さん)、

ゴルフ同好会(道正田さん)引き続き宜しくお願い致します。

次にクラブ活性化に必要な会員増強ですが委員長の原正人さんを先頭に、会員増強活動を頑張っていたいです。

目標は今一度、会員皆様方のご協力が必要で。重ね重ねお願ひ申し上げます。

今年度は純増2名、70周年で50名を目標に頑張っていますので宜しくお願い致します。

また、例会の情報発信にクラブ会報・IT委員会の委員長細川さんと委員会メンバーで実施いただいています。

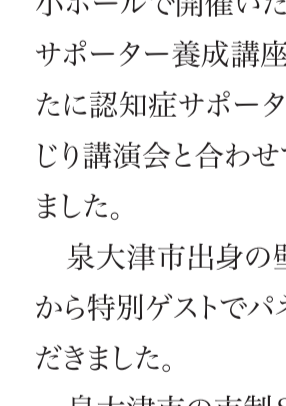
多くの方に泉大津ロータリークラブの活動を理解していただき、会員増強にもつながって行く上でクラブのホームページ、SNSによる情報発信が不可欠です、引き続き宜しくお願い致します。

マイロータリー登録率UPも仕組みを作り実施していきたいと考えて協力お願い致します。

以上で、クラブ管理運営部門のクラブアッセンブリーを終わらせて頂きます。

会員増強・クラブ研修委員会原正人委員長、クラブ会報・IT委員会細川委員長、親睦活動委員会根尾委員長、そしてメンバーの皆様方、下期も宜しくお願い致します。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3189回



今井 克範
職業奉仕部門 担当理事

今年度職業奉仕委員会の前半の報告とこれからの予定をお話させていただきます。

職業奉仕は、事業として職業上の高い倫理基準を持ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにしていこうという自身の活動とともに、高めていける目的を持っています。

ロータリアンは、ロータリーの理念に基づく行動を日頃の個人生活、社会生活、職業生活の中でいかに実践できるかが問われています。

では、私たちはこれからの社会に対して、未来に対して何を指針として行動していかなければならないのでしょうか。そこには、新しい時代の職業のあり方であったり、新しい情報・知識・技能などの習得など、積極的に視野を広げる、職業意識を高める事を行っていく、時代の変化に適応した姿勢を身につけていく必要性があると思います。

このような事を踏まえ、今年度は職業奉仕委員会で年間を通してテーマを「時代の変化や進化によって変わる職業と変わらない倫理」という事で、クラブフォーラムから伝えさせていただきます。

12月2日(金)例会でのクラブフォーラムの中で、ロータリアンとしての職業奉仕を実践する意義を問いかけさせて頂き、職業を兼業や転業した3人のロータリアン西端会員、道正田下会員、小門会員から報告を頂きました。そして、職場での高い倫理基準を推進するための実践をどうしていくかを職業研修と勉強会で行っていくかを連絡させていただきました。

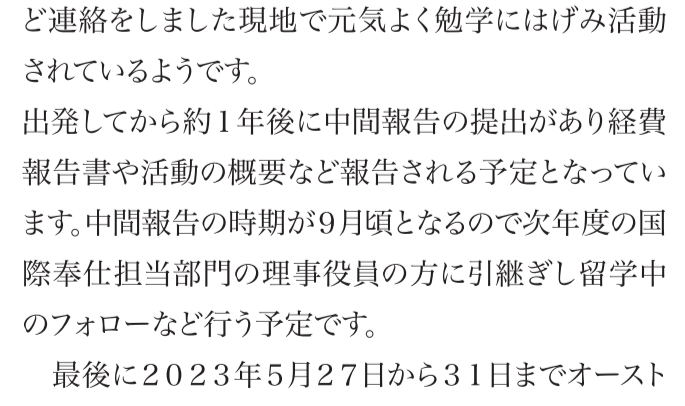
そして、これからの予定ですが、時代や社会の変化に敏感に反応し挑戦している若い世代の職業現場を訪問し職業研修を開催します。令和5年3月17日(金)14時00分～15時30分まで例会終了後に開催します。研修先はwellness vegetable(ウェルネスベジタブル)大阪府泉大津市我孫子1-2-47(ホワイトビル1階)で小門会員の御子息が運営されている有限会社ロハス

ラボ大阪小門禎幸氏ですが、農作物の栽培、健康増進のための商品を販売しているお店に伺い、学び、意見交換を行いました。

また、学び合う事を目的にロータリアン職業人ゲストを講師に迎えオンラインカリアルかで勉強会を開催します。令和5年4月21日(金)13時45分～15時00分までこれも例会終了後になり、この同じホテルの階で開催します。ゲスト講師は、谷宗光氏です。

第2640地区次年度のガバナーです。谷氏は、株式会社内容空間として航空機客室用品の各種業務、物流提案全般を取り扱っています。家業の繊維業から転業され、現在従業員250名と各方面への事業展開をされています。

ぜひ、3月4月の職業研修と職業奉仕勉強会に予定をいれてください。どうぞよろしくお願いいたします。



川端 徹
社会奉仕担当理事・委員長

社会奉仕委員会、青少年・ライラ(RYLA:Rotary Youth Leaders Awards)委員会の本年度(2022～2023)の上半期の活動報告と後半の活動予定についてご報告いたします。

1)泉大津ロータリークラブ共催の献血活動について
令和4年8月24日(水)に泉大津市役所で献血(泉大津市献血推進協議会主催)が行われました。70名の方々の献血受付があり、62名の方に献血していただきました。多くのお礼品の御提供を頂いた会員の皆様、また当日 会場に応援に駆けつけていただいた会員の皆様、有難うございました。

現行年2回の献血活動の共催を行っております。献血推進の意味ではやはり2回は3月15日(水)に泉大津市役所で行う予定です。またロータリークラブの協賛品(御礼品)を、ご負担のない程度で御

協力いただければ幸いです。宜しくお願いいたします。当クラブの継続活動として今後の運営方法については検討する余地は残されています。

また、現在当クラブは共催を行っておりますが、泉大津市献血推進協議会の会員には入っておりません。ロータリークラブの団体名(社会奉仕委員長代表名)で会員に入るかが、検討事項です。(高寺会員、現献血推進協議会会長)

2)認知症支援活動
毎年9月は世界アルツハイマー月間です。「だんじり祭」と「認知症支援」としてだんじり講演会を3年ぶりに、9月19日敬老の日(祝日)にテクスピア大阪小ホールで開催いたしました。一部で行った認知症サポーター養成講座では44名の方が受講され、新たに認知症サポーターが誕生しました。二部のだんじり講演会と合わせて計65名の方に参加いただきました。

泉大津市出身の壁画絵師の木村英輝様が京都から特別ゲストでパネルディスカッションに参加いただきました。

泉大津市の市制80周年に寄贈された「だんじり絵図屏風」は金箔の屏風に泉大津市20町のだんじりが描かれ、多くの曳き手の手首には認知症サポーターの証のオレンジリングが描かれておりました。その週の市制80周年だんじりパレードや10月の本祭へと続き、だんじり認知症サポーター支援の啓発活動が3年ぶりに大々的に行うことができました。

当ロータリークラブで社会奉仕活動として後援いただき有難うございました。

3)子供食堂への共催・支援について
『サントさんからのプレゼント(子ども支援事業)』を2022年12月11日(日)、ローズガーデン条南苑(ローズテラス)において、子ども支援事業の一環として行いました。27名の子どもたちに、サンタクロースからクリスマスプレゼント(長靴お菓子)が手渡されました。

子供食堂自体は、新型コロナ感染拡大のため残念ながら中止となりましたが、多くの子どもたちの笑顔に触れ合うことができました。当日、小野寺副委員長にサンタクロースになっていただきましたが、小野寺

さんは前日だんじり練習していただいたそうで、あまりリアル感のある声のサンタに驚いて泣き出されるお子様もいました。

子どもたちに寄り添える機会を提供いただきました。ローズガーデン条南苑の八木秀富会員および奥様、有難うございました。

サンタクロースとこの長靴お菓子プレゼントがその後の、当クラブのクリスマス家族例会へと繋がりました。社会奉仕活動から親睦活動へとバトンが渡され、会場の微笑ましい光景を眺めて私的にも楽しんでいただきました。

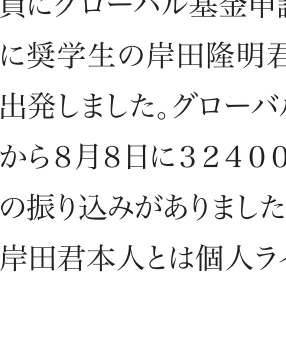
4)今後の社会奉仕部門の活動予定として
先程、お話しした献血支援活動2回目が3月15日水曜日に予定されております。

5月には港湾美化啓発活動(清掃)が控えております。ロータリークラブとして何かアピールできないか?ロータリーのデザインの色やグッズ、Tシャツなどユニホーム、写真をSNS(Facebook)等で流すなど。会員がロータリークラブについて、市民と対話し紹介しながらゴミ拾いをするなど、少し指向を変えても楽しめるかなと思っています。

当クラブでロータリー活動の復活ができないか?南出会長年度は、これを検討するために、有識者を卓話に招聘し勉強会を開催できないか、日期的に可能ならば、是非行いたいと考えております。

以上、会員の皆様方におかれましては、引き続き残り6か月間、基本的に全員参加での社会奉仕活動を宜しくお願いいたします。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3189回



山本 博章
国際奉仕部門 担当理事

国際奉仕部門はロータリー財団 米山記念奨学会 グローバル基金財務の3つの委員会があります本年度の上半期の報告と下半期の予定を申し上げます。

まず米山記念奨学会ですがこちらはそもそも日本RC独自の事業で日本各地区の合同事業となっております。日本に留学している外国の留学生を支援する組織であり各地区で指定の大学を決めて選考試験を行います。指定学校の推薦制度があり各地区の選考委員会が大学を指定して候補者を推薦していただきロータリーの地区選考委員会でご合否を決めます。

今年度の2640地区でも和歌山大学を始め10校の指定がありました本年度には高寺委員長にご尽力いただき当クラブの奨学金寄付目標を普通寄付として年間1人6000円または任意ですが特別寄付として1人10000円のご協力をお願いしているところでございます。どうぞ宜しくお願いいたします。

つぎにロータリー財団委員会ですがこちらは瀬谷委員長のもと現在3回の委員会を行います財団補助金の申請手続きに入る準備をしています。

今後の委員会にて早い段階で話をまとめて申請し上田エレクトの年度で地区補助金を活用した事業を行い泉大津市民にロータリークラブの存在意義をもっと知って頂くと共に地元での地域社会に持続的な影響をもちたいと考えている事業を行いたいと考え現在協議を重ねている最中です。

次にグローバル基金財務ですがこちらは道正田委員長のもとグローバル基金の管理を行います。昨年度の国際奉仕部門担当理事でありました泉谷会員にグローバル基金申請手続きをして頂き昨年9月に奨学生の岸田隆明君がスイスのローザンヌ大学に入学しました。グローバル補助金としてロータリー財団から8月8日に32400ドル、日本円で4406400円の振り込みがありました。

岸田君本人とは個人ラインでつながっており2、3回は

ご連絡しました現地で元氣よく勉学にはげみ活動されているようです。

出発してから約1年後に中間報告の提出があり経費報告書や活動の概要など報告される予定となっております。中間報告の時期が9月頃となるので次年度の国際奉仕担当部門の理事役員の方に引継ぎし留学中のフォローなど行う予定です。

最後に2023年5月27日から31日までオーストリアのメルボルンにて国際大会がありますまだコロナ禍で心配ですが参加希望の方は私もしくは事務局までご連絡をお願いします。またマイロータリーに登録済の方はそこから登録することが出来ます。早い目の登録で割引もありますのでご利用ください。

以上となります残り半期ですが最後までどうぞよろしくお願いいたします。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念を通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか